

FIGARO
高性能 & 簡単測定
アルコール検知器
アルコール検知器協議会認定品
FUGOsmart
FALC21
フィガロ技研
フィガロ技研株式会社
0120-25-1175 (9時~17時)

Japan Trucking Association
JTA 広報 **とらつく**
since 1953

毎月1日・15日発行
12月15日号
発行所 公益社団法人 全日本トラック協会
〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地5
全日本トラック協会会館
☎ (03) 3354-1029 (総務部広報室)
https://jta.or.jp

「外堀」は我々の議員立法で埋めた「内堀」は来年の内閣法で行政が!!

第203回理事会 時宜を得た「政府告示」(改正標準的な運賃、改正標準運送約款)によりドライバーの幸せを!

全日本トラック協会は12月7日、第203回理事会を第一ホテル東京(東京都港区)で開催した。冒頭、坂本克己会長があいさつに立ち、「荷主対策の深度化」と「標準的な運賃」を当面の間延長する、改正貨物自動車運送事業法の成立や、適正な取引を阻害する



丹羽 克彦
国土交通省道路局長



鶴田 浩久
国土交通省物流・自動車局長



坂本 克己
全日本トラック協会会長

疑いのある荷主等の監視を強化するために国土交通省が立ち上げた「トラックGメン」、現下の物価動向の反映や荷待ち・荷役の対価等の加算による標準的な運賃の引上げに向けた検討や、適正運賃收受・賃上げ等に向けた次期通常国会での法制化推進など、トラック運送業界の健全な発展への外堀が埋められた。あと、会員事業者が荷主に対して休んだり交渉を行ったりして体当たり交渉を勝ち取り、ドライバーの待遇改善に繋げていかなければならぬと力強く述べた詳細は別掲。

10月に開催された全国道路利用者会議第73回全国大会の会場となった長野県では、長野県トラック協会と長野県、市町村、地元経済団体などによって「物流2024年問題の克服に向けた共同宣言」が採択され、物価高対策のための重点支援交付金を活用したトラック運送業界の発展のために活用いただけることとなった。各都道府県において、このように「物流2024年問題」を突破し、「ドライバーの待遇向上に繋げようとする動きが出てきている。

去る11月29日には、内閣官房と公正取引委員会の連名により、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」が取りまとめられた(関連5面)。この中において、交渉に応じようとするような荷主等に対しては、独占禁止法等により厳正に対処していく方針が示

また、小倉貨物流通事業課長が、トラックGメンの取り組み状況や「標準的な運賃・標準運送約款」の見直しに向けた検討会における検討内容、賃上げ原資の確保のための適正な運賃の收受など、次期通常国会での法制化に向けた取り組みについて説明を行った。

さらに、次期通常国会には適正運賃收受、賃上げの実現等に向けて、内閣法が提出される予定である。これにより、荷主や元請事業者との取引の健全化を図り、実運送事業者が適正運賃・料金を收受できるような環境整備が一層加速することになる。

「標準的な運賃」及び「標準運送約款」の見直しのポイント

- 検討会での議論を踏まえ、①荷主等への適正な転嫁、②多重下請構造の是正等、③多様な運賃・料金設定等の提言をとりまとめ (令和5年12月15日)

1. 荷主等への適正な転嫁

- <運賃水準の引上げ幅を提示>
 - 運賃表を改定し、平均約8%の運賃引上げ【運賃】
 - 運賃表の算定根拠となる原価のうちの燃料費を120円に変更し、燃料サーチャージも120円を基準価格に設定【運賃】
- <荷待ち・荷役等の対価について標準的な水準を提示>
 - 現行の待機時間料に加え、公共工事設計労務単価表を参考に、荷役作業ごとの「積込料・取卸料」を加算【運賃】

待機時間料	1,760円	
積込料・取卸料	2,180円	※金額はいずれも中型車(4クラス)の場合の30分あたりの単価
機械荷役の場合	2,100円	
手荷役の場合	2,100円	

- 荷待ち・荷役の時間が合計2時間を超えた場合は、割増率5割を加算【運賃】
- 標準運送約款において、運送と運送以外の業務を別の章に分離し、荷主から対価を收受する旨を明記【約款】
- 「有料道路利用料」を個別に明記するとともに、「運送申込書/引受書」の雛形にも明記【運賃】【約款】

2. 多重下請構造の是正等

- <「下請け手数料」(利用運送手数料)の設定等>
 - 「下請け手数料」(運賃の10%を別に收受)を設定【運賃】
 - 元請運送事業者は、実運送事業者の商号・名称等を荷主に通知することを明記【約款】
- <契約条件の明確化>
 - 荷主、運送事業者は、それぞれ運賃・料金等を記載した電子書面(運送申込書/引受書)を交付することを明記【約款】

3. 多様な運賃・料金設定等

- <「個建運賃」の設定等>
 - 共同輸配送等を念頭に、「個建運賃」を設定【運賃】
 - リードタイムが短い運送の際の「速達割増」(逆にリードタイムを長く設定した場合の割引)や、有料道路を利用しないことによるドライバーの運転の長時間化を考慮した割増を設定【運賃】
- <その他>
 - 現行の冷蔵・冷凍車に加え、海上コンテナ輸送車、ダンプ車等5車種の特殊車両割増を追加【運賃】
 - 中止手数料の請求開始可能時期、金額を見直し【約款】
 - 運賃・料金等の店頭掲示事項について、インターネットによる公表を可能とする【約款】

国土交通省は12月15日、「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会」(座長・野尻俊明、明流通経済大学名誉教授)で取りまとめられた「標準的な運賃」および「標準運送約款」の見直し用、燃料高騰分、下請に発注する

際の手数料等も含めて、荷主企業等に適正に転嫁できるよう、令和5年12月に標準運送約款や標準的な運賃について所要の見直しを図ることとされている。このため、国土交通省では同検討会を立ち上げ、8

同提言公表後、来年に行われる運輸審議会での審議を経た上で、改正運賃が告示される予定。また、改正約款については、パブリックコメントなどを行った上で告示される予定とした。

その進化は、すべての人のために。

地球で暮らすすべての人々の生活が、環境が、時代が、変わりゆく今。持続可能な社会を、次世代へと繋いでいくために。スーパーグレートは、さらなる進化を遂げました。働き方を変える、新たな快適性を、環境に経営に、新たな効率性を。安心も信頼も届ける、新たな安全性を。暮らしを支える輸送を進化させることが、人と社会に次なる未来を導くこと。社会をよりよく動かしていく進化を、さあすべての人のために。

新型 **SUPER GREAT** Debut!

三菱ふそうトラック・バス株式会社
www.mitsubishi-fuso.com

御社の基幹システムへのご構想、実現に向け、お聞かせください。

運輸業 経営管理 システム

長年にわたりお付き合いを賜っております運輸業経営のユーザー様々から、ご相談とご要望を拝聴し、貴重なご助言も頂戴しながら、導入時のヒヤリングから運用時のサポートを通して積み重ねたノウハウをもって、各社様ごとに弊社パッケージシステムをカスタマイズいたし、基幹システムとしてご活用いただいております。

38th Anniversary
おかげさまで38周年

TSC 東和サン ソフトクリエイティブ株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目19番4号 本郷大関ビル4階
TEL:03-3818-1541 FAX:03-3818-1546
http://www.towasan-soft.co.jp

「二ユース・ターミナル」(トラック協会「二ユース」)

理事会 (1面に関連)

来賓あいさつ(要旨)

鶴田 浩久

国土交通省物流・自動車局長

現在進めている「標準的な運賃」の見直しについて、まず物価高騰分を折り込みつつ、燃料サーチャージの枠についても見直しをします。また、荷待ち料・荷役料についても荷主等からしつかり対価を収受できるようにしていきたいと考えています。さらに、下請業者が発注する際の手数料の水準についても提示...

第59回「物流政策委員会」

標準的な運賃・運送約款の見直しについて意見交換

11月29日、第59回「物産見直し」で意見交換を行った。物流政策委員会(馬渡雅一委員長)が「物産見直し」の進捗について、流革新に向けた政策、物産見直しについて、小倉弘明(法改正等)について、国土交通省物流・自動車局長(馬渡雅一)が、物産見直しについて、小倉弘明(法改正等)について、国土交通省物流・自動車局長(馬渡雅一)が、物産見直しについて、小倉弘明(法改正等)について...



第59回「物流政策委員会」(11月29日、全ト協)

第10回「ドライバー施設推進委員会」

改称後初会合で今後の運営について検討

全日本トラック協会は、11月22日、第10回「ドライバー施設推進委員会」を開催した。同委員会は、7月13日に「施設事業委員会」と改称。委員には、全体的に、労働環境改善のト協副会長・神奈川県トラック協会会長の吉田修一氏を選任した。吉田氏は「施設事業委員会」の改称後、初の試みにも着手し、委員の名称だけが変更されたわけではない。トラスティーション(TS)の試みを進めたい」とあいさつした。



第10回「ドライバー施設推進委員会」(11月22日、全ト協)

第60回「適正化事業委員会」

D・E評価事業所の重点化巡回実施状況等を報告

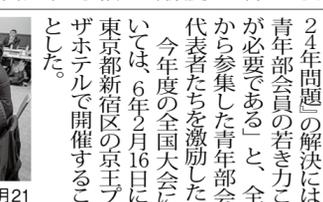
第60回「適正化事業委員会」が12月4日に開催された。冒頭、正副委員長を選任。御手洗安全日本トラスティーション副会長(愛媛県)が、D・E評価事業所は新たに422事業所となり、D・E評価事業所は新たに422事業所となり、D・E評価事業所は新たに422事業所となり、D・E評価事業所は新たに422事業所となり...



第60回「適正化事業委員会」(12月4日、全ト協)

青年部会活動の諸課題をテーマにグループ討議

全日本トラック協会青年部会(会幹健蔵部会長)は11月21日、令和5年度第2回「全国代表者協議会」を開催した。協議会では、社会貢献活動や全国大会等について審議・承認された。青年部会が実施した「令和5年度重点取組」実施及び取組状況に関するアンケートの結果報告や、グループディスカッション(写真)が行われた。また、TSの改修工事に係る進捗状況や、令和4年度のTS利用状況等について報告が行われた。

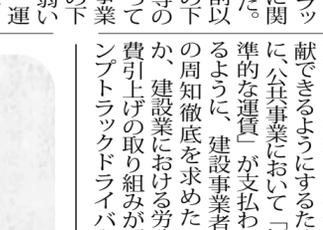


令和5年度第2回全国代表者協議会(11月21日、全ト協)

再度のお願い

「健康起因事故防止のための取組に関するアンケート調査」

国土交通省では、事業用自動車運転者の疾病により運転を継続できなくなった事案の発生件数が近年増加している状況と踏まえ、健康起因事故防止のため、主要疾病の早期発見に有効と考えられるスクリーニング検査をより効果的なものとして普及させる検討を行っている。同省ではその検討に活用するため、スクリーニング検査の受診状況を調査するアンケートを毎年実施しており、令和6年1月15日(月)までに、全日本トラック協会ホームページからの回答を協力を求めている(二次元コード)。

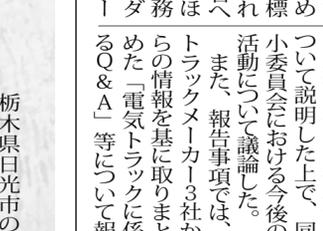


抽選でQUOカードPay(1,000円分)を差し上げます。

再度のお願い

「健康起因事故防止のための取組に関するアンケート調査」

国土交通省では、事業用自動車運転者の疾病により運転を継続できなくなった事案の発生件数が近年増加している状況と踏まえ、健康起因事故防止のため、主要疾病の早期発見に有効と考えられるスクリーニング検査をより効果的なものとして普及させる検討を行っている。同省ではその検討に活用するため、スクリーニング検査の受診状況を調査するアンケートを毎年実施しており、令和6年1月15日(月)までに、全日本トラック協会ホームページからの回答を協力を求めている(二次元コード)。

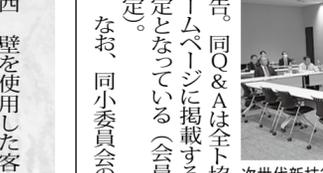


抽選でQUOカードPay(1,000円分)を差し上げます。

第5回「次世代新技術対応小委員会」

水素ステーションを視察

第5回「次世代新技術対応小委員会」(山口嘉彦委員長)が11月27日、東京都東区豊洲ベイサイドクロスタワー1Cで開会された。同委員会の開催状況について説明した上で、同小委員会における今後の活動について議論した。また、報告事項では、トラックメーカー3社から、建設業における労働費引上げの取り組みがターゲットの電気トラックに係るQ&A等について報告された。

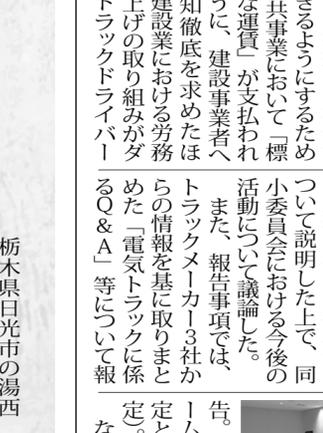


次世代新技術対応小委員会(11月27日、豊洲ベイサイドクロスタワー1C)

第21回「栃木県日光市『湯西川温泉』」

詩本草人のぶらり旅

初冬のある日、久しぶりに金龍山浅草寺の雷門に集まったのは、旧知の仲間4人です。旅の無事を願って祈願し、仲見世近くの甘味処「舟和」で栗ぜんざいを食べた後、東武鉄道浅草駅から特急「リバイエール」に乗車しました。コロナ禍が沈静化して4年ぶりの4人旅となれば、さつき座席を回転して、缶ビールとサキイカ、でん六豆をつまみに小宴会が始まりました。乗車時間は約2時間30分、目的地の玄関口、湯西川温泉駅に到着しました。そこから更にバスで約20分、湯西川温泉に到着すると正に秘境で、雪深い土地柄は外部との接触を遮断する十分な効果を発揮したに違いありません。平家の落人がここを安住の地として選んだ理由が分かる気がします。今宵の宿は1666(寛文6)年創業で約360年の歴史がある「本家伴久」です。すべての部屋は深山清流に面し、銘木や土壁を使用した客室は、日本の故郷の懐かしさに触れることができる、都会の喧騒から解放された優しい空間です。聞けば、それぞれの部屋が違うデザインとのことでした。浴室に着替えて、子宝の湯、美肌の湯として知られる名湯で一風呂浴びれば、次は夕飯です。本館と夕飯処の平家伝承「平家隠れ館」を結ぶ「かざら橋」を渡り、囲炉裏を囲んで、深山の幸を炭火で焼く名物「囲炉裏焼き」や創作会席料理で、野趣溢れる具材の数々を堪能しました。「このコロナ禍で人生がリセットされたよな」と1人が言うと、もう1人が「こうして再び皆と酒が飲み交わるときが嬉しいうよ」と返し、4人が「平穩がいかにか大事か」と改めて実感していました。お酒を酌み交わすことに宴は大いに盛り上がり、久しぶりに実に楽しいひと時でした。翌日は早朝に目が覚め、源泉かけ流しの露天風呂に行くと、小雪が舞っていました。絶景を見ながら、この地の歴史に想いを馳せて浸る初冬の名湯。真冬に暖を取るには薪を焚くことしかなかった遠い昔は、殊の外寒かったのでしょうか。「騙る平家は久しぶりです。栄華を極めた平家は慢心した結果、源氏との数々の合戦に敗北し、遂に滅亡します。東の陣、旅の扉を開け、降りしきる雪を眺めながら、「栄枯盛衰」を肌にした温泉旅になりました。(旅ライター) しほんくさこ

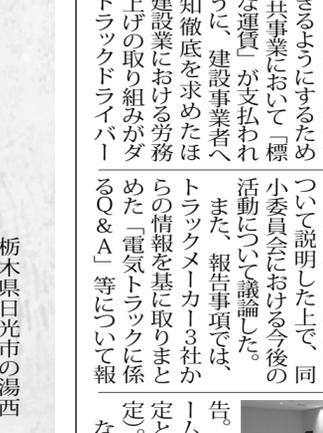


湯西川温泉

第21回「栃木県日光市『湯西川温泉』」

詩本草人のぶらり旅

初冬のある日、久しぶりに金龍山浅草寺の雷門に集まったのは、旧知の仲間4人です。旅の無事を願って祈願し、仲見世近くの甘味処「舟和」で栗ぜんざいを食べた後、東武鉄道浅草駅から特急「リバイエール」に乗車しました。コロナ禍が沈静化して4年ぶりの4人旅となれば、さつき座席を回転して、缶ビールとサキイカ、でん六豆をつまみに小宴会が始まりました。乗車時間は約2時間30分、目的地の玄関口、湯西川温泉駅に到着しました。そこから更にバスで約20分、湯西川温泉に到着すると正に秘境で、雪深い土地柄は外部との接触を遮断する十分な効果を発揮したに違いありません。平家の落人がここを安住の地として選んだ理由が分かる気がします。今宵の宿は1666(寛文6)年創業で約360年の歴史がある「本家伴久」です。すべての部屋は深山清流に面し、銘木や土壁を使用した客室は、日本の故郷の懐かしさに触れることができる、都会の喧騒から解放された優しい空間です。聞けば、それぞれの部屋が違うデザインとのことでした。浴室に着替えて、子宝の湯、美肌の湯として知られる名湯で一風呂浴びれば、次は夕飯です。本館と夕飯処の平家伝承「平家隠れ館」を結ぶ「かざら橋」を渡り、囲炉裏を囲んで、深山の幸を炭火で焼く名物「囲炉裏焼き」や創作会席料理で、野趣溢れる具材の数々を堪能しました。「このコロナ禍で人生がリセットされたよな」と1人が言うと、もう1人が「こうして再び皆と酒が飲み交わるときが嬉しいうよ」と返し、4人が「平穩がいかにか大事か」と改めて実感していました。お酒を酌み交わすことに宴は大いに盛り上がり、久しぶりに実に楽しいひと時でした。翌日は早朝に目が覚め、源泉かけ流しの露天風呂に行くと、小雪が舞っていました。絶景を見ながら、この地の歴史に想いを馳せて浸る初冬の名湯。真冬に暖を取るには薪を焚くことしかなかった遠い昔は、殊の外寒かったのでしょうか。「騙る平家は久しぶりです。栄華を極めた平家は慢心した結果、源氏との数々の合戦に敗北し、遂に滅亡します。東の陣、旅の扉を開け、降りしきる雪を眺めながら、「栄枯盛衰」を肌にした温泉旅になりました。(旅ライター) しほんくさこ



湯西川温泉

法令クイズ

安全な速度と車間距離

- 1 標識等による指定がない場合の一般道路における自動車の最高時速は、時速50キロである。(○・×)
2 標識等による指定がない場合の高速道路本線上での自動車の最低速度は、時速50キロである。(○・×)
3 規制速度の範囲内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などを考慮して、安全な速度で走行する。(○・×)
4 重い荷物を積んでいる場合は制動距離が短くなる。(○・×)
5 大型、中型及び準中型自動車は、普通自動車に比べ、車間距離が実際より長く感じられるため、車間距離も長くなりやすい。(○・×)

(解答は13面)

読者アンケートにご協力ください
広報室では、今後の広報活動をよりよいものにするため、今号の「広報とらつく」に読者アンケートを折り込みました。1月15日(月)を締め切りとして、皆様からのご意見・ご感想等をお待ちしています。

グループディスカッション
本号では、参加者が7つのグループに分かれ、それぞれ「活動参加意欲の低下」「会員の減少」「運営費・会費のあり方」といった青年部会活動に関する課題をテーマに意見交換を実施し、各グループが課題克服のための工夫などを発表しました。

食室新店舗がオープン
苫小牧トラスティーション(苫小牧トラスティーション)は、12月1日(日)に食室新店舗がオープンしました。各施設の営業時間は、次の通り。
・運行情報センター(平日9時~17時、土・日曜、祝日・年末年始休業)
・食室(休業室、コインシャワー)
・平日: 土・日曜、祝日6時~23時(1月1日、3日は休業)

12月2日にリニューアルオープン
彦根トラスティーション(彦根トラスティーション)は、12月2日(日)にリニューアルオープンしました。各施設の営業時間は、次の通り。
・運行情報センター(平日9時~17時、土・日曜、祝日・年末年始休業)
・休業室(女性専用シャワー、コインランドリー)
・24時間営業
・食室、浴室、宿泊(6時~23時)

読者アンケートにご協力ください
広報室では、今後の広報活動をよりよいものにするため、今号の「広報とらつく」に読者アンケートを折り込みました。1月15日(月)を締め切りとして、皆様からのご意見・ご感想等をお待ちしています。

「二・三・タ・ターミナル」(官公庁二・三・タ等)

目標達成に向け進捗状況等を報告

「事業用自動車に係る総合的安全対策検討委員会」

国土交通省は11月17日、令和5年度「事業用自動車に係る総合的安全対策検討委員会」(委員長・野尻俊明)を再開した。

国土交通省では、令和3年3月に策定した「事業用自動車総合安全プラン2025」に基づき、2025年までに事業用自動車の交通事故による24時間死者数を年間225人以下にすることや、飲酒運転をゼロにする等の目標

省産 大臣表彰 受賞者決まる

国土交通省と経済産業省は12月4日、令和5年度「物流パートナーシップ優良事業者」表彰受賞者を決定し、公表した。

省産 大臣表彰 受賞者決まる

国土交通省は11月15日、物流・自動車局安全政策課長、旅客課長、貨物通運課長連名による通達「事業者間の遠隔点呼の優先実施要領について」を発出し、事業者間遠隔点呼に係る先行実

省産 大臣表彰 受賞者決まる

国土交通省は12月6日、令和5年度第2回「運行管理高度化WG」の開催を報告した。

「二次元コード」が掲げられている。また、先行実施事業の申請についても同HPを参照のこと。

国土交通省は11月29日、「官民物流標準化懇話会」を開催し、推進・標準化分科会において取りまとめた「各検討事項に関する方向性と施策」を公表した。

国土交通省は12月11日、事業用自動車の年末年始安全総点検における点検実施状況の調査を、東京都江戸川区の東亜物流(株)で行った。

国土交通省は12月10日、令和5年度「放射性物質安全輸送講習会」を開催した。

積込先、配送先で困りごと、ありませんか。

Advertisement for JTA (Japan Truck Association) listing common trucking problems like long waiting times and delivery issues. Includes a QR code for more information and logos for the Ministry of Land, Infrastructure, and Transport and JTA.

ニュース・ターミナル (官公庁ニュース等)

「労務費の適切な転嫁」のための価格交渉に関する指針を公表

内閣官房と公正取引委員会が11月29日、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」を公表した。

内閣官房・公正取引委員会が11月29日、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」を公表した。

この指針は、労務費の適切な転嫁を促すことにより、公正な競争を阻害するおそれがある場合には、独占禁止法および下請代金支払遅延等防止法(下請法)に基づき厳正に対処するとしている。

国家公務員の再就職等規制への協力呼びかけ

内閣府再就職等監視委員会では、国家公務員の再就職等規制への協力を呼びかけている。

受刑者の雇用先拡大への協力呼びかけ

法務省では現在、受刑者の雇用先拡大を呼びかけている。

東日本高速道路(NEXCO東日本)、中日本高速道路(NEXCO中日本)、西日本高速道路(NEXCO西日本)が現在、各地のサービスエリア(SA)で短時間限定駐車マスの実証実験を実施している。

短時間限定駐車マスの実証実験実施予定箇所(上下別11か所)の表

Table with 4 columns: 高速道路名, 休憩施設名, 上下別, マス数. Lists rest areas like 蓮田 SA, 上河内 SA, etc.

「価格転嫁に際しては」価格交渉促進月間

中小企業庁では、毎年3月と9月の同月間に合わせ、「価格交渉促進月間」を開催している。

「価格転嫁に際しては」価格交渉促進月間

中小企業庁では、毎年3月と9月の同月間に合わせ、「価格交渉促進月間」を開催している。

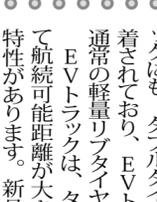
「夢のトラックタイヤ」登場間近?

品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。

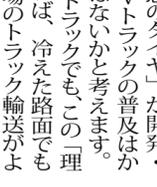
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。

品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。

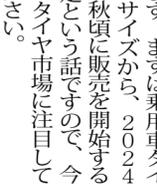
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



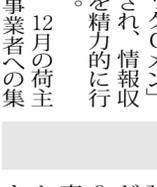
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



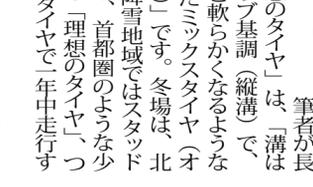
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



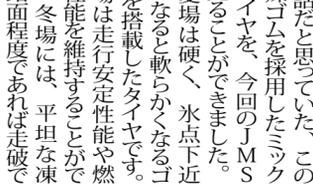
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



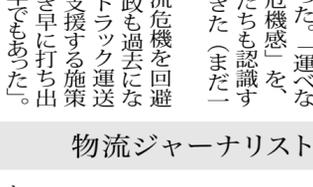
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



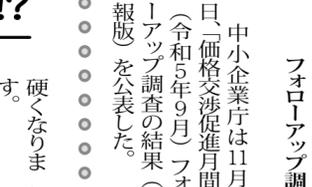
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



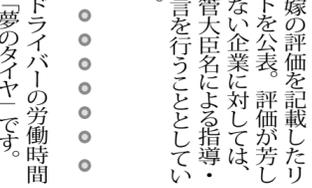
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



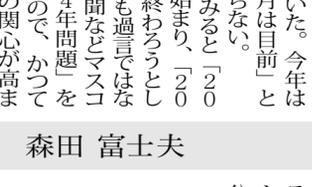
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



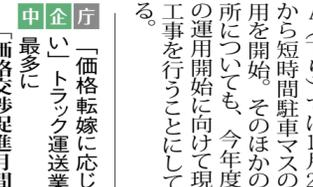
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



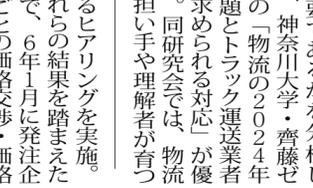
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



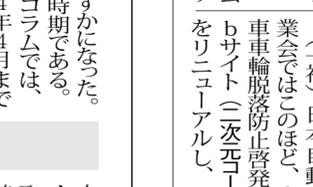
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



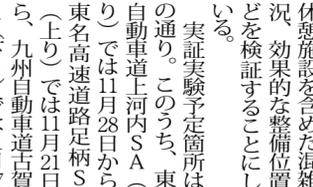
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



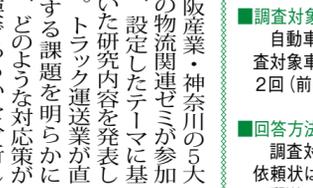
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



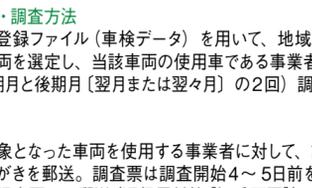
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



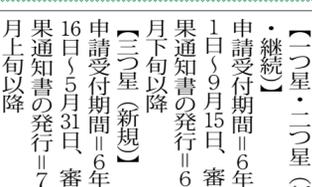
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



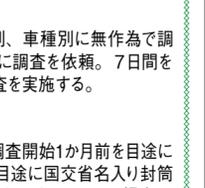
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



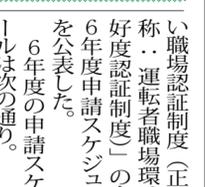
品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。



品ミックスタイヤを比較した場合、新品ミックスタイヤの方が20%ほど余計に電気を消費します。

トラック運送事業者のための 経営のヒント

今年もあとわずかになった。1年を振り返る時期である。昨年の最後の当コラムでは、冒頭で「2024年4月までもうすぐ」と書いた。今年も「2024年4月は目前」と書かなければならない。

「2024年問題」対応は万全か

中監視期間に入って間もなく、ある大手物流子会社を取材した。その時、雑談のなかで「当社などはトラックCメンのスケープゴートにされかねない」と、運賃で仕事を獲つたりしている、と、半分は冗談だが話しているだけ稼ごう、という確信的行動である。

「働きたい職場 働きやすい職場 認定制度」を公表

日本自動車工業会(社)は、日本自動車工業会ではこのほど、大型車車輪脱落防止啓発動画を新たに製作したと発表した。

「働きたい職場 働きやすい職場 認定制度」を公表

日本自動車工業会(社)は、日本自動車工業会ではこのほど、大型車車輪脱落防止啓発動画を新たに製作したと発表した。

「働きたい職場 働きやすい職場 認定制度」を公表

日本自動車工業会(社)は、日本自動車工業会ではこのほど、大型車車輪脱落防止啓発動画を新たに製作したと発表した。

「働きたい職場 働きやすい職場 認定制度」を公表

日本自動車工業会(社)は、日本自動車工業会ではこのほど、大型車車輪脱落防止啓発動画を新たに製作したと発表した。

■賃上げ促進税制強化
自動車関係諸税の見直しについて検討を進める
令和6年度
「税制改正大綱」を決定
自由民主党および公明党は12月14日、令和6年度「税制改正大綱」を決定した。

それによると、構造的な賃上げの実現に向けては、所得税・個人住民税の定額減税を行うほか、物価高に負けない構造的・持続的な賃上げの動きをより多くの国民に拡げ、効果を深めるため、賃上げ促進税制を強化し、中小企業に対しては、従来の賃上げ要件・控除率を維持しつつ、新たに繰越控除制度を創設し、赤字企業に対しても賃上げにチャレンジできるような後押しをする。

また、検討事項として、自動車関係諸税の見直しについて取り上げ、公平・中立・簡素な課税のあり方について、中長期的

な視点に立つて検討を行うと明記。利用に応じた負担の適正化等に向けた具体的な制度の枠組みについて、次のエコカー減税の期限到来時までに検討を進めるとした。また、自動車税の課税のあり方について、関係者の意見を聴取しつつ検討するとした。

令和6年度予算編成大綱決定
「2024年問題」への対応盛り込む
自由民主党および公明党は12月14日、令和6年度「予算編成大綱」を決定した。

令和6年度予算編成大綱は、①物価高を克服し、日本経済を力強い成長軌道に乗せる、②人にもやさしい、安心して暮らせる社会を実現する、③質の高い公教育の再生と文化芸術・スポーツの振興を

図る、④夢と活力あふれる地方を創造する、⑤農林水産業を成長産業化し、食料安全保障を確立する、⑥防災・減災、国土強靱化で、国民の命と暮らしを守る、⑦毅然とした外交・安全保障で日本と国益を守るの7本柱で構成されている。

長・岸田文雄内閣総理大臣による通知「降積雪期における防災態勢の強化等について」が11月20日に出されたことを受けて、全日本トラック協会に対して通達「降積雪期における輸送の安全確保の徹底について」を発

出した。これを受け、12月13日に全下協も都道府県トラック協会を通じて同内容について周知徹底を図っている。

積雪期を迎える中、輸送の安全確保等に遺漏のないよう、全下協会員事業者に対して別掲の取り組みについて徹底を呼びかけている。

なお、冬用タイヤ未装着等により事業用自動車が出た。これを認め、12月13日に全下協も都道府県トラック協会を通じて同内容について周知徹底を図っている。

厚労省 職場のハラスメント防止は「企業の義務」!

12月は「職場のハラスメント撲滅月間」 職場でのハラスメントを防止しましょう

厚労省「職場のハラスメント対策リーフレット」より

厚生労働省では、12月を「職場のハラスメント撲滅月間」と定め、ハラスメントのない職場づくりを推進するため、集中的な広報・啓発活動を実施している(関連4画)。

令和元年に改正された労働施策総合推進法において、職場におけるパワーハラスメントについて防止措置を講じることが事業主に義務付けられている。

ここでは、厚労省「職場のハラスメント対策リーフレット」より、職場のハラスメント防止対策について紹介する。

1 職場における「ハラスメント」とは?

職場における「ハラスメント」とは?

職場におけるパワーハラスメントとは、職場に満たす行為をいいます。図1で、なお、客観的に見て

業務上必要かつ相当な範囲で行われる適正な業務指示や指導は、職場におけるパワーハラスメントには該当しない。

図1 職場における「パワーハラスメント」とは

①優越的な関係を背景とした言動であって、
②業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、
③労働者の就業環境が害されるもの

2 企業はどのように対応すればいい?

日頃のコミュニケーション

ハラスメント防止対策として事業主が必ず講じなければならない具体的な措置の内容は、図2の通りである。

①パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント、妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントは、単独ではなく複合的に生じることも想定されることから、一元的に相談に応じることができ体制を整備すること

②職場におけるハラスメントの原因や背景となる要因を解消するための取り組みを行うこと(コミュニケーションの活性化のための研修や適正な業務目標の設定等)

③職場におけるハラスメントを行ってはならない旨の方針等を明確化し、管理監督者を含む労働者に周知・啓発すること

④職場におけるハラスメントの内容・ハラスメントを行ってはならない旨の方針等を明確化し、管理監督者を含む労働者に周知・啓発すること

⑤事実関係を迅速かつ正確に確認すること
⑥事実関係の確認ができた場合には、速やかに被害者に対する配慮のための措置を適正に行うこと
⑦事実関係の確認ができた場合には、行為者に対する措置を適正に行うこと
⑧再発防止に向けた措置を講ずること(事実確認ができなかった場合も含む)

併せて講ずべき措置
⑨相談者・行為者等のプライバシーを保護するために必要な措置を講じ、その旨労働者に周知すること
⑩事業主に相談したこと、事実関係の確認に協力したこと、都道府県労働局の援助制度の利用等を理由として解雇その他不利益な取扱いをされない旨を定め、労働者に周知・啓発すること

職場における妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントの原因や背景となる要因を解消するための措置
⑪業務体制の整備など、事業主や妊娠等した労働者その他の労働者の実情に応じ、必要な措置を講ずること

が雇用する労働者
・就職活動中の学生等の求職者
・労働者以外の者(個人事業主等のフリーランサー、インターンシップを行う者等)

④カスタマーハラスメントに関する取り組みを行うこと
・相談体制の整備・被害者への配慮のための取り組み(マニュアルの作成や研修の実施等)

降積雪期における輸送の安全確保の徹底について

- 【バス、タクシー、トラック等共通】
- ①気象情報(大雪や雪崩、暴風雪等に関する警報・注意報を含む)や道路における降雪状況等を適時に把握し、以下の対策を講ずることにより、輸送の安全確保に万全を期すこと。
①災害発生時の社内における連絡体制を改めて確認すること。
②気象予報や路面の状況、降雪状況等を動向しつつ、冬用タイヤの装着、チェーンの携行および早めの装着を徹底すること。
③冬用タイヤの溝の深さがタイヤ製作者の推奨する使用限度を超えていないことを日常点検時に確認すること。
④点呼時等に於いて、運行経路の道路情報や、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行うこと。
⑤積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努めること。
⑥気象状況が急変し、安全運行が確保できないおそれがある場合は、運行の中止等の指示を行うとともに、バスの運休、タクシーの配車の休止、宅配便の集配荷の休止など、サービスの停止に係る情報は、ホームページ等を通じて利用者に分りやすく情報提供すること。
⑦乗務員に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドルを行わないよう指導するとともに、道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保について指導を徹底すること。
 - ②大型車の車輪脱落事故を防止するため、スタッドレスタイヤへの交換時等に、ホイール・ボルトの原組防止、ワッシャー付きホイール・ナットの点検、清掃や各部位への潤滑剤の塗布、締付トルクの管理、タイヤ脱着作業後の増し締め等を確認を行うこと。

まちがいがし 答え合わせ



「広報とらつく」11月1日号掲載の「まちがいがし」の正解は、下記の30名所でした。正解者の中から抽選で20名様に記念品をプレゼントします。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。多数のご応募ありがとうございました。

着等により事業用自動車が出た。これを認め、12月13日に全下協も都道府県トラック協会を通じて同内容について周知徹底を図っている。

安全運行のオアシス トラックステーション

全国23か所のトラックステーション(TS)は、トラックドライバーの安全運行を支える、長距離運行に欠かせない休憩施設です。

名称	所在地	電話番号	駐車台数
1 札幌	北海道札幌市厚別区厚別東5条1-1-2	011-897-9101	39
2 苫小牧	北海道苫小牧市ウトナイ北11-11-33	0144-55-7491	80
3 仙台	宮城県仙台市宮城野区若竹4-1-15	022-232-9336	39
4 白河の関	福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字夏針15-1	0248-21-7167	45
5 茨城	茨城県小美玉市西郷地字新田1390	0299-48-3455	30
6 矢板	栃木県矢板市乙畑440-2	0287-48-1919	46
7 大宮	埼玉県さいたま市西区三橋6-699-1	048-623-6815	41
8 東神	神奈川県大和市上草柳588	046-261-1100	97
9 新潟	新潟県新潟市西区山田196-1	025-233-6961	52
10 全沢	石川県金沢市千木町ル21-1	076-257-2755	56
11 浜松	静岡県浜松市東区流通元町2-3	053-421-5311	116
12 名古屋	愛知県名古屋市中区港前3-601	052-303-2188	97
13 亀山	三重県亀山市小野町桜川586-4	0595-82-3935	82
14 彦根	滋賀県彦根市鳥居本町むさ満2337-1	0749-26-0156	45
15 大阪	大阪府寝屋川市木屋元町20-1	072-832-2362	80
16 奈良・針	奈良県奈良市針町487-1	0743-82-0622	60
17 岡山	岡山県岡山市中区倉富285-19	086-277-4055	35
18 尾道	広島県尾道市高須町字オケ久保21193-3	0848-46-1882	37
19 三次	広島県三次市西酒屋町船所1468	0824-63-0025	30
20 北九州	福岡県北九州小倉北区東港1-3	093-581-5031	70
21 鳥栖	佐賀県鳥栖市永吉町617-1	0942-83-7035	48
22 諫早	長崎県諫早市貝津町1051-12	0957-26-8228	45
23 大分	大分県大分市大字上戸次字宇土ノ口6045-2	097-597-6233	43

各施設の運営時間・概要・周辺地図は、 全日本トラック協会 のHPに掲載

※駐車台数は大型車とトレーラーの台数の合計。なお、諫早TSは5台の中型車を含む。

全日本トラック協会の主な活動

- 1月 20日
 - ▽自由民主党トラック輸送振興議員連盟(細田博之会長、加藤勝信会長代行) に出席
 - ▽「令和5年新年賀詞交歓会」を開催(写真①)
 - ▽全日本建設交通一般労働組合中央運輸労使協議会からの要請に対応
- 2月 3日
 - ▽令和4年度物流経営士研修会を開催
 - ▽令和4年度青年部会全国大会を開催(写真②)
- 3月 2日
 - ▽第199回理事会・第17回全国貨物自動車運送適正化事業実施機関本部長会議を開催。D・E評価事業所を6割削減する指針を承認
 - ▽「トラックにおける新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン(第5版)」を策定
 - ▽自民党「物流調査会」(今村雅弘会長) に出席、重量部会(内宮昌利部会長・鉄鋼部会(三村文雄部会長)が「物流の2024年問題」に係る重量物輸送や鋼材輸送の課題について説明
 - ▽荷主向け業界専門紙19紙に、「物流の2024年問題」の解決に向け理解と協力を求める広告を掲載(30日)(写真③)
 - ▽自民党「物流調査会」 に出席、トラック運送業界が抱える課題について説明・要望
- 4月 12日
 - ▽ダンプトラック部会(岡田安正部会長) が、(一社)日本建設業連合会(宮本洋一会長)、(一社)全国建設業協会(奥村太加典会長)、(一社)日本道路建設業協会(西田義則会長)、東日本高速道路(株)(由木文彦社長)、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構(藤田耕三理事長) に対し、「標準的な運賃」收受への支援要請(31日)
 - ▽令和5年度「新規採用職員研修」を実施(21日)(写真④)
 - ▽「新型コロナウイルス感染症対策本部」を廃止
 - ▽公明党(山口那津男代表)の「トラック議員懇話会」(北側一雄会長) に対し、貨物自動車運送事業法改正による時限措置延長の必要性などを説明
 - ▽自民党物流調査会 に出席し、貨物自動車運送事業法の「標準的な運賃」・「荷主対策の深度化」制度について、「当分の間」の措置とするよう要望(写真⑤)
 - ▽「全国道路利用者会議」(古賀誠会長) 第75回定時総会 に出席
 - ▽青年部会(金井健蔵部会長)、大阪府立藤井寺工科高等学校(山本勲准校長) で整備実習用トラックの寄贈式を開催(写真⑥)
 - ▽全ト協ホームページ(HP)で、「小学生向け学習指導教材」を公開
 - ▽第200回理事会を開催
 - ▽「物流の2024年問題」に関するバナー広告を「Yahoo! JAPAN」ニュースページに掲載開始(写真⑦)
 - ▽第100回通常総会(写真⑧)・第201回理事会を開催
- 5月 8日
 - ▽斉藤鉄夫国土交通大臣ら国土交通省幹部を表敬訪問
 - ▽第224回常任理事会・第202回理事会合同会議を開催
- 6月 1日
 - ▽第200回理事会を開催
- 7月 5日
 - ▽斉藤鉄夫国土交通大臣ら国土交通省幹部を表敬訪問
 - ▽第224回常任理事会・第202回理事会合同会議を開催

(2023年) この1年 回顧

① 令和5年新年賀詞交歓会
② 令和4年度青年部会全国大会
③ 物流の2024年問題
④ 自民党「物流調査会」会議
⑤ 自民党「物流調査会」会議
⑥ 寄贈式
⑦ 物流の2024年問題
⑧ 第100回通常総会

物流の2024年問題って何?

2030年には営業用トラックの輸送量のうち約35%が運ばなくなることも...

●トラック運送事業者 ●荷主 ●消費者

2024年問題を回避するためには、荷主とトラック事業者の協力が不可欠です。

- 運輸関係行政等の主な動向
- 1月 17日
 - ▽経済産業省・国土交通省・農林水産省 第5回「持続可能な物流の実現に向けた検討会」(委員長 根本敏則敬愛大学経済学部教授) を開催
 - ▽国土省「標準的な運賃」として新たに「燃料サーチャージの算出方法等」を設定するにあたり、運輸審議会に諮らざるに処分等を行うことを可能に
 - ▽国土省、令和6年度を目前に高速道路の深夜割引を見直すことを発表
 - ▽国土省自動車局がトラック運送事業者(株)浅井(本社・東京都大田区、浅井隆代表取締役社長)・全日本トラック協会副会長・東京都トラック協会会長 を視察
 - 2月 2日
 - ▽国土省・経産省「物流情報標準ガイドライン」に関するホームページを開設
 - ▽中日本高速道路(株)・西日本高速道路(株)、両社における大雪時の当分の対応策について発表
 - ▽国土省、令和4年度「事業用自動車健康起因事故対策協議会」(座長・酒井博(公財)大原記念労働科学研究所主管研究員) を開催
 - ▽警察庁通達を受け、国土省道路局が「貨物集配中の車両に係る駐車規制見直し」の推進に係る道路管理者の協力について、貨物課長名で「貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しに向けた継続的な取組の推進に係る対応について」を通達
 - ▽国土省、「道路整備特別措置法及び独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構法の一部を改正する法律案」を閣議決定したことを発表
 - ▽経産省・国土交通省・農水省 第6回「持続可能な物流の実現に向けた検討会」を開催
 - 3月 1日
 - ▽貨物自動車運送事業法に基づく一般貨物自動車運送事業に係る「標準的な運賃」(国土交通大臣告示)において、燃料サーチャージの算出方法を告示
 - ▽経産省・国土交通省・農水省 第7回「持続可能な物流の実現に向けた検討会」を開催
 - ▽公正取引委員会、「令和5年中小事業者等取引公正化推進アクションプラン」を策定
 - ▽国土省・厚生労働省 第16回「トラック輸送における取引環境・労働時間改善中央協議会」および第15回「トラック運送業の生産性向上協議会」(座長・野尻俊明学校法人日通学園理事長) を開催
 - ▽厚生労働省・国土交通省、要請文書「自動車運送の業務への時間外労働の上限規制、改善基準告示の適用に向けた周知について(トラック運転者)」を関係事業者団体へ発信
 - ▽公取委、円滑な価格転嫁の実現に向け、関係事業者団体約1600団体に対し、公取委員長名の要請文書を出発
 - ▽国土交通省、令和4年度第4回「運行管理高度化検討会」(座長・寺田一薫東京海洋大学大学院流通情報工學部教授) を開催
 - ▽農水省、第4回「花き流通標準化検討会」を開催し、「花き流通標準化ガイドライン」を策定
 - ▽農水省、第4回「青果物流通標準化検討会」を開催し、「青果物流通標準化ガイドライン」を策定
 - ▽経産省・国土交通省・農水省 第8回「持続可能な物流の実現に向けた検討会」を開催
 - ▽政府 第1回「我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議」(議長・松野博一内閣官房長官) を開催
 - 4月 1日
 - ▽改正労働基準法に基づき、60時間を超える時間外労働の割増賃金率の引上げ(25%↓50%)が中小企業にも適用
 - ▽(独)日本高速道路保有・債務返済機構、高速道路等での自動軸重計を活用した指導取締りを開始
 - ▽国土省、自動車運送事業者における情報通信機器(ICU)を活用した新たな点呼(遠隔点呼・業務後自動点呼)が実施可能となる省令および関連告示の公布(3月31日付)とともに、輸送安全規則の解釈及び運用の一部改正
 - ▽国土省、運輸事業者の利益情報開示期間について「5年」に統一
 - ▽厚生労働省「トラック運転者の長時間労働改善特別相談センター」を令和6年3月31日まで継続設置すると発表
 - ▽国土省、運輸事業者の利益情報開示期間について「5年」に統一
 - ▽(財)日本海事協会、2023年度「働きやすい職場認証制度」申請案内書の骨子(三つ星新規)を公表
 - ▽経産省・国土交通省・農水省 第9回「持続可能な物流の実現に向けた検討会」を開催
 - 5月 1日
 - ▽堀内丈太郎国土交通大臣(株)マキタ運輸(本社・宮崎県都市、牧田信良代表取締役・宮崎

8月10日	▽全ト協HPに「ドライバーの皆様へ」ページを開設(写真⑨)
22日	▽『2022年度版トラック運送事業の賃金・労働時間等の実態』を公表
29日	▽国交省に対し、道路関係情報のデジタル化(道路情報便覧への収録)要望書を提出
30日	▽萩生田光一自民党政務調査会長に対し、9月末で終了予定の燃料油価格激変緩和措置について、当面の間の延長を要請
9月14日	▽赤澤亮正自民党トラック輸送振興議員連盟幹事長(自民党政調会長筆頭代理)に対し、燃料油価格対策について要望
9月14日	▽高木陽介公明党政務調査会長に対し、「燃料油価格高騰に関するトラック運送業界からの要望書」を提出
9月14日	▽斉藤鉄夫国土交通大臣を訪問(写真⑫)
9月14日	▽全国道路利用者会議理事会に出席
9月14日	▽国交省および警察庁に対し、「高さ指定道路」の指定に関する要望書を提出
9月14日	▽国交省に対し、「重さ指定道路」の指定に関する要望書を提出
10月3日	▽第20回「トラックの森」植樹式を開催(写真⑭)
4日	▽第28回「全国トラック運送事業者大会」を開催(写真⑮)
13日	▽女性部会(原玲子部会長、令和5年度「全国研修会」)を開催
19日	▽「全国道路利用者会議」第73回全国大会に出席
21日	▽第55回「全国トラックドライバー・コンテスト」を開催(22日)。23日には表彰式を開催し、4部門・東京都代表の伊藤圭将さん(西濃運輸株深川支店)が内閣総理大臣賞を受賞(写真⑯)
24日	▽国交省、社会資本整備審議会道路分科会第59回国土幹線道路部会(部会長…朝倉康夫東京工業大学名誉教授・神戸大学名誉教授)に出席し、高速道路料金などの高速道路施策に関して要望
30日	▽自民党運輸・交通関係団体委員会(江島潔委員長)の「予算・税制等に関する政策懇談会(航空・自動車・鉄道・運送関係)」に出席し、トラック運送業界の要望事項を説明
11月7日	▽自民党トラック輸送振興議員連盟総会に出席し、トラック運送業界の要望事項を説明
30日	▽自民党の佐藤信秋参議院議員に対し、『物流革新に向けた政策パッケージ』の推進のための利用しやすい高速道路の実現に関する要望書』を提出
8日	▽公明党トラック議員懇話会に出席し、トラック運送業界の要望事項を説明
30日	▽全国道路利用者会議・道路整備促進期成同盟会全国協議会(高垣廣徳会長・全国高速道路建設協議会(河野俊嗣会長)・全国街路事業促進協議会(松井一實会長)の道路関係4団体共催「安全・安心の道づくり」を求める全国大会」に出席
12月1日	▽ダンプロトラック部会、国交省の塩見英之不動産・建設経済局長らに対し、「ダンプロトラック業界の経営健全化に関する要望書」を提出
12月1日	▽自民党自動車議員連盟自動車政策懇談会に出席、トラック運送業界からの最重点要望事項を説明
2日	▽苫小牧トラックステーションがリニューアルオープン
7日	▽彦根トラックステーションがリニューアルオープン
7日	▽第203回理事会を開催(写真⑰)
15日	▽2023年度安全性優良事業所(Gマーク事業所)を発表
18日	▽2023年度引越事業者優良認定制度(引越安心マーク)認定事業者を発表

令和5年 トラック 年表



8月30日	▽国交省、第1回「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会(座長…野尻俊明流通経済大学名誉教授)を開催
9月6日	▽第3回「官民物流標準化懇談会(座長…根本敏則敬愛大学経済学部教授)を開催
7日	▽政府、燃料油価格激変緩和措置を補助額拡充の上で継続実施
28日	▽岸田文雄内閣総理大臣、(株)浅井で荷卸し作業・点呼等を視察、トラックドライバーと車座対話(写真⑬)
10月1日	▽国交省、組織改編により「物流・自動車局」、「物流政策課」が発足
6日	▽最大積載量2t以上の貨物自動車に昇降設備設置・保護着用義務を拡大した改正労働安全衛生規則施行
6日	▽国交省、「道路運送車両法の一部を改正する法律等の施行に伴う整備管理者制度の運用について」の一部を改正・施行し、不適切なタイヤ脱着作業や保守により車輪脱落事故を惹起した運送事業者や整備管理者を行政処分の対象に
6日	▽政府、第3回「我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議」を開催、「物流革新緊急パッケージ」を取りまとめ、公表
27日	▽国交省、第2回「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会」を開催
31日	▽国交省、社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会、「高規格道路ネットワークのあり方中間とりまとめ」を公表
11月17日	▽国交省、令和5年度「事業用自動車に係る総合的安全対策検討委員会(委員長…野尻俊明流通経済大学名誉教授)を開催
12月7日	▽国交省、第3回「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会」を開催
15日	▽国交省、「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会」提言を公表
6月2日	▽政府、第2回「我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議」を開催し、「物流革新に向けた政策パッケージ」を取りまとめ、公表
7日	▽東日本高速道路(株)・中日本高速道路(株)・西日本高速道路(株)のNEXCO3社、休憩施設における大型車駐車マスの令和4年度拡充実績と5年度拡充予定を取りまとめ
16日	▽令和6年3月までの時限措置とされていた「荷主対策の深度化」・「標準的な運賃」を「当分の間」延長する、貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律が公布・施行(写真⑧)
23日	▽政府、「経済財政運営と改革の基本方針2023」(骨太の方針)を決定
23日	▽経産省・国交省・農水省、第11回「持続可能な物流の実現に向けた検討会」を開催
23日	▽消費者庁、「送料無料」表示の見直しに関する意見交換会」が初会合
30日	▽国交省による貨客混載制度の実施区域見直しに伴い、トラック運送事業者、旅客自動車運送事業の許可を取得した上で、全国で旅客を運ぶことが可能に
7月20日	▽国交省、社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会第23回物流小委員会(委員長…根本敏則敬愛大学経済学部教授)を開催
21日	▽国交省、適正な取引を阻害する疑いのある荷主企業・元請運送事業者の監視を強化するため、「トラックGMX」を全国162人体制で創設(写真⑩)
26日	▽警察庁、「高速道路における車種別の最高速度の在り方に関する有識者検討会」の初会合を開催。以降、10月6日、12月4日と議論を重ね、12月22日に取りまとめ(予定)
9月16日	▽国交省、官民物流標準化懇談会第1回「モーターシフト推進・標準化分科会」を開催
8月30日	▽国交省、第1回「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会(座長…野尻俊明流通経済大学名誉教授)を開催
8月30日	▽国交省、第1回「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会(座長…野尻俊明流通経済大学名誉教授)を開催
7月20日	▽国交省、社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会第23回物流小委員会(委員長…根本敏則敬愛大学経済学部教授)を開催
21日	▽国交省、適正な取引を阻害する疑いのある荷主企業・元請運送事業者の監視を強化するため、「トラックGMX」を全国162人体制で創設(写真⑩)
26日	▽警察庁、「高速道路における車種別の最高速度の在り方に関する有識者検討会」の初会合を開催。以降、10月6日、12月4日と議論を重ね、12月22日に取りまとめ(予定)
9月16日	▽国交省、官民物流標準化懇談会第1回「モーターシフト推進・標準化分科会」を開催
8月30日	▽国交省、第1回「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会(座長…野尻俊明流通経済大学名誉教授)を開催
7日	▽政府、燃料油価格激変緩和措置を補助額拡充の上で継続実施
28日	▽岸田文雄内閣総理大臣、(株)浅井で荷卸し作業・点呼等を視察、トラックドライバーと車座対話(写真⑬)
10月1日	▽国交省、組織改編により「物流・自動車局」、「物流政策課」が発足
6日	▽最大積載量2t以上の貨物自動車に昇降設備設置・保護着用義務を拡大した改正労働安全衛生規則施行
6日	▽国交省、「道路運送車両法の一部を改正する法律等の施行に伴う整備管理者制度の運用について」の一部を改正・施行し、不適切なタイヤ脱着作業や保守により車輪脱落事故を惹起した運送事業者や整備管理者を行政処分の対象に
6日	▽政府、第3回「我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議」を開催、「物流革新緊急パッケージ」を取りまとめ、公表
27日	▽国交省、第2回「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会」を開催
31日	▽国交省、社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会、「高規格道路ネットワークのあり方中間とりまとめ」を公表
11月17日	▽国交省、令和5年度「事業用自動車に係る総合的安全対策検討委員会(委員長…野尻俊明流通経済大学名誉教授)を開催
12月7日	▽国交省、第3回「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会」を開催
15日	▽国交省、「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会」提言を公表

スノーシーズン突入 冬季における安全運行特集

▲▲▲雪道でのトラブルを防ぐために▲▲▲

大勝運輸株式会社 (新潟県五泉市)

「雪を決して甘く見てはならない」雪道への備えを万全に

近年、予想を超える大雪に見舞われ、幹線道路の通行止めや地域に拠点を構えるトラック運送業者や車の立ち往生などが各所で発生しています。たとえ平野部でも、策の重要性について紹介します。

今回は、新潟県五泉市に本社、営業所を構える大勝(だいかつ)運輸(株)における取り組みです。

大雪時には荷主と連絡を密にして

運行可否を検討

道路を利用している。近年、地球温暖化などの影響で降雪日数は減少する一方、短時間で大量に降り積もる「ドカ雪」が増えている。そのため、高速道路が長時間通行止めになる等の影響が出ている。また、高速道路の通行止めの影響で一般道に車両が流出し、積雪し、通行が困難になる。積雪した道路では、積雪の多い地域に拠点を構えるトラック運送業者や車の立ち往生などが各所で発生しています。たとえ平野部でも、策の重要性について紹介します。

今回は、新潟県五泉市に本社、営業所を構える大勝(だいかつ)運輸(株)における取り組みです。



大勝運輸(株) 代表取締役 大河原 勝

大勝運輸(株)は、食品や日配品、医薬品、電化製品などを輸送する。主に輸送範囲は県内から関東中部、東北地方となっている。同社が本社・営業所を構える新潟県五泉市では、11月に入ると山間部などで降雪となる可能性があることから、この時期を前に冬用タイヤへの履き替えを行う。同社には整備士が3人在籍しており、保有する58台のトラックのタイヤ交換作業は自社内で実施している。

近年、大型車の車輪脱落事故が増加傾向にある。特に、冬用タイヤへの交換作業は、長距離輸送の際には基本的な高速道路を利用している。近年、地球温暖化などの影響で降雪日数は減少する一方、短時間で大量に降り積もる「ドカ雪」が増えている。そのため、高速道路が長時間通行止めになる等の影響が出ている。また、高速道路の通行止めの影響で一般道に車両が流出し、積雪し、通行が困難になる。積雪した道路では、積雪の多い地域に拠点を構えるトラック運送業者や車の立ち往生などが各所で発生しています。たとえ平野部でも、策の重要性について紹介します。

今回は、新潟県五泉市に本社、営業所を構える大勝(だいかつ)運輸(株)における取り組みです。



新潟県内や関東・中部・東北地方に食品や日配品、医薬品、電化製品などを輸送している



11月に入ると、全ドライバーを対象としたチェーン装着教育を実施している



チェーン装着教育では、緊急の場合を想定した上で、実際にドライバーにチェーンを装着させる(写真⑤)。また、チェーンの種類や構造についても指導を行う(写真⑥)



点呼時には、運行管理者がドライバーに対して、「運行禁止ルート」を使用せず安全なルートを走行するよう指示を出す



タイヤ交換作業直後の運行後には増し締めを実施しているほか、ドライバーがトルクレンチによる増し締めを行い、車輪脱落事故を未然に防いでいる



同社では冬用チェーンを取り付けている

「積雪に備えて『運行禁止ルート』を設定し、運行管理者による適切なルート指示がトラブルを未然に防ぐ」

同社では11月末・翌年3月末にかけて、一部の道路で「運行禁止ルート」を設定し、車両の立ち往生を防いでいる。

新潟県五泉市から関東方面へ向かう関越自動車道を利用する場合、近道となる国道290号を経由して、北陸自動車道三条燕インターチェンジから南下するドライバーもいる。ただ、国道290号は山道が続くため、特に、同ルートに指定して

「チェーンを装着できる自信がないドライバーの場合、寒い車外に出て作業を行うことができません。当社では、実践教育を通じて、チェーンを装着できるドライバーを増やしています。また、運行禁止ルートを設定し、運行管理者による適切なルート指示がトラブルを未然に防ぐ」

同社では11月末・翌年3月末にかけて、一部の道路で「運行禁止ルート」を設定し、車両の立ち往生を防いでいる。

新潟県五泉市から関東方面へ向かう関越自動車道を利用する場合、近道となる国道290号を経由して、北陸自動車道三条燕インターチェンジから南下するドライバーもいる。ただ、国道290号は山道が続くため、特に、同ルートに指定して

「降雪時の立ち往生や事故を未然に防ぐため、ドライバーに対して『急がば回れ』と、安全に走行できるルートの利用を強く認識していただくことも、こちらとして重要だと考えています。また、当社では安全第一を社是として掲げており、出発の際には運行管理者と事務連絡の励行が求められている。」

「降雪時の立ち往生や事故を未然に防ぐため、ドライバーに対して『急がば回れ』と、安全に走行できるルートの利用を強く認識していただくことも、こちらとして重要だと考えています。また、当社では安全第一を社是として掲げており、出発の際には運行管理者と事務連絡の励行が求められている。」

全ドライバーがチェーン装着を実体験 降雪時の「早めのチェーン装着」を指導

降雪地域を走行する場合は、雪道対策を万全に整えた上で出発する必要があります。11月にチェーン脱着教育を万全に整えた上で出発する必要があります。11月にチェーン脱着教育を万全に整えた上で出発する必要があります。

チェーン脱着教育では、緊急の場合を想定した上で、実際にドライバーにチェーンを装着させる。また、チェーンの種類や構造についても指導を行う。

チェーン脱着教育では、緊急の場合を想定した上で、実際にドライバーにチェーンを装着させる。また、チェーンの種類や構造についても指導を行う。

チェーン脱着教育では、緊急の場合を想定した上で、実際にドライバーにチェーンを装着させる。また、チェーンの種類や構造についても指導を行う。

積雪に備えて「運行禁止ルート」を設定

積雪に備えて「運行禁止ルート」を設定し、運行管理者による適切なルート指示がトラブルを未然に防ぐ。

積雪に備えて「運行禁止ルート」を設定し、運行管理者による適切なルート指示がトラブルを未然に防ぐ。

積雪に備えて「運行禁止ルート」を設定し、運行管理者による適切なルート指示がトラブルを未然に防ぐ。

積雪に備えて「運行禁止ルート」を設定し、運行管理者による適切なルート指示がトラブルを未然に防ぐ。

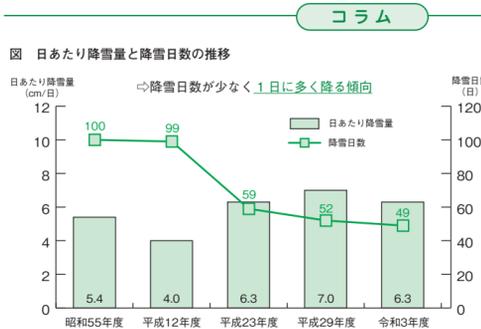
大規模滞留に繋がりがや「ドカ雪」が増加傾向に

大規模滞留に繋がりがや「ドカ雪」が増加傾向に。近年、地球温暖化の影響で全国的に降雪量が減る一方で、短時間で多量の雪が積もる「ドカ雪」が増えている。

大規模滞留に繋がりがや「ドカ雪」が増加傾向に。近年、地球温暖化の影響で全国的に降雪量が減る一方で、短時間で多量の雪が積もる「ドカ雪」が増えている。

大規模滞留に繋がりがや「ドカ雪」が増加傾向に。近年、地球温暖化の影響で全国的に降雪量が減る一方で、短時間で多量の雪が積もる「ドカ雪」が増えている。

大規模滞留に繋がりがや「ドカ雪」が増加傾向に。近年、地球温暖化の影響で全国的に降雪量が減る一方で、短時間で多量の雪が積もる「ドカ雪」が増えている。



近年の降雪の変化を分析すると、降雪日数が減少する一方で、「日あたり降雪量」が増加する傾向にある。降雪量が減る一方で、短時間で多量の雪が積もる「ドカ雪」が増えている。極端な量の大雪により、高速道路や国道などは24時間を超えるような長時間の大規模滞留も発生している。

気象庁の大林正典長官は11月15日に会見を開き、今シーズンの雪について、「一時的に強い寒気が入り、大雪となる可能性もある」と言及。その上で、注意報や警報、「顕著な大雪に関する気象情報」など、段階的に発表する防災気象情報に留意し、大雪や風雪への万全の対策・対応を取るよう呼びかけている。

※出典…国土交通省 第7回「冬季道路交通安全確保対策検討委員会」(令和4年12月13日)資料

社名	大勝運輸(株)
代表取締役	大河原 勝
本社	新潟県五泉市論議3155
設立	平成3年8月
資本金	3,000万円
従業員数	65人(うちドライバー55人)
車両台数	58台

《スノーシーズン突入!》 雪道での立ち往生を未然に防ぐために

図2 立ち往生が発生しやすい車両

一軸駆動車

後一軸駆動車 ← 駆動軸
後前一軸駆動車 ← 駆動軸

二輪駆動車に比べて駆動軸が空転しやすい

連結車

トレーラー付近の積雪により走行抵抗が増大。

空荷状態

駆動軸に十分な荷重がかからず、発進性能が低下。

年式の古い車両

トラクションコントロール*等の機能が搭載されていない。

*発進時等に駆動軸の回転を制御し空転を低減する装置



道路で大型車が立ち往生すると、深刻な交通渋滞や通行止めを引き起こす。特に、図2で示した車両は、雪道で立ち往生が発生しやすい傾向にあるため、注意が必要である。

国交省では、12月10日(日)～令和6年1月10日(水)にかけて、「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施している(詳細14面)。

国交省物流・自動車局では、大雪に際しては、悪質な立ち往生事例が発生した場合、監査で事実関係を確認した上で、講じた措置が十分と判断されれば行政処分の対象となる。

国土交通省物流・自動車局では、令和2年12月以降の大雪により、関越自動車道や北陸自動車道等に於いて多くの大型車両が立ち往生し、大量の車両が路上に滞留する事態が発生したことを踏まえ、今冬も大雪時の立ち往生防止対策を実施している。

国交省物流・自動車局では、トラック運送事業者等に対して、大雪時の立ち往生防止対策を徹底し、冬期の走行に万全を期すよう呼びかけている。

なお、今号の「広報とらつく」には、国交省作成のポスター「冬用タイヤの溝深さに注意!」を刷り込んでいる。

国交省物流・自動車局 立ち往生防止対策の柱が実施している大雪時の、図1の通りである。

「冬用タイヤの装着」「チェーンの携行・装着」の徹底を!

①車両対策…自動車ユーザー向け

②運送事業者対策…トラック運送事業者向け

③荷主対策…荷主向け

「輸送の安全を確保するために必要な措置」の実施を!

ここで、各対策について紹介していく。

図1 大雪時の立ち往生防止対策

- ①車両対策 (冬用タイヤの装着やチェーンの携行・装着の徹底)
- ②運送事業者対策 (輸送の安全を確保するために必要な措置の実施、運輸局による指導・監査)
- ③荷主対策 (荷主への周知体制の確立)

図3 大型車の冬用タイヤとチェーンに関する使用上の注意点

【冬用タイヤ】

- ①積雪・凍結道路では、冬用タイヤを全車輪に装着
→ 冬用タイヤは全車輪に装着しないと、挙動が安定しない。
- ②冬用タイヤの溝深さが新品時の50%以上あることを確認
→ 溝深さ50%を示す「フラットホーム」で、運行前に必ず確認する。(一部海外メーカー品は除く)

【チェーン】

- ③チェーンを駆動輪に装着する
→ チェーンを駆動輪に装着すると、冬用タイヤより積雪・凍結路での発進・登坂性能が向上する。
・チェーンのサイズや締め方が不適切な場合、タイヤとの間で滑りが生じ、効果が得られない。
- ④チェーンの携行と早めの装着
→ 大雪警報が発表されるなど、相当量の積雪が見込まれる場合等には、チェーンを携行する。
・降雪時には、立ち往生する前に早めのチェーン装着を心がける。立ち往生した後の装着はきわめて困難である。

【冬用タイヤとチェーンの性能限界】

- ⑤冬用タイヤやチェーンは万能ではない
→ 冬用タイヤおよびチェーンのいずれも性能限界があり、万能ではない。
例えば、車両のバンパーに接触するような新雪の深い積雪路では走行困難となる。
・運行前に道路・気象情報(二次元コード)を確認し、運行の可否や経路を検討する。

図4 冬用タイヤを装備して雪道を運転する際の注意点

- ①低速ギアでゆっくり発進し、タイヤを空転させない。
- ②急坂道では登り終わるまで低速ギアを使用し、ギアチェンジしない。
- ③急発進、急加速、急旋回および急停止は避ける。柔らかくブレーキ。
- ④カーブに入る前に減速する。速度は控えめ。十分な車間距離。
- ⑤冬用タイヤの性能には限界があるので、運転時は細心の注意を払う。
- ⑥冬用タイヤを乾燥路や湿潤路で使用の場合は走行速度に注意する。

図5 ⑥大雪に対する輸送の安全確保の実施状況(自主点検表[事業者用]より)

- ①気象情報(大雪や雪崩、暴風雪等に関する警報・注意報を含む)や道路における降雪状況等を適時に把握することにより、運行経路の道路情報、道路規制情報、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行える体制を構築しているか。
- ②冬用タイヤの溝の深さが、タイヤ製作者の推奨する使用限度を超えていないことの確認を行っているか。
- ③大雪および暴風雪に備え、冬用タイヤの装着、チェーンの携行および早めの装着の徹底等、輸送の安全確保が図られているか。

国交省物流・自動車局における大雪時の大型車立ち往生対策

国交省物流・自動車局では、大雪時の大型車による立ち往生を未然に防ぐために、荷主等に対して次のことを行うよう呼びかけている。

・大雪などの異常気象による突発的な事象により、運送に支障を来すことがあらかじめ予想される場合には、配送拠点に留置する在庫の積み増しや、予定されていた配達時間の前倒し、運送可能域内の物資の融通を行うことにより、トラック運送事業者への不要な急の運送依頼を控える。

荷主等に輸送を強要された場合には、国交省に通報を!

なお、安全な輸送を行うことができないと運送事業者が判断したにもかかわらず、荷主等に輸送を強要された場合、国交省のホームページに設置している「意見等の募集窓口」(二次元コード)や、最寄りの地方運輸局・運輸支局等にその旨通報する手段が設けられている。

道路で大型車が立ち往生すると、深刻な交通渋滞や通行止めを引き起こす。特に、図2で示した車両は、雪道で立ち往生が発生しやすい傾向にあるため、注意が必要である。

積雪・凍結路では、必ず適切な冬用タイヤを装着するとともに、チェーンを携行し、早めの装着を徹底する。

また、国交省では令和2年2月に通過「台風等による異常気象時下における輸送の在り方」についてを発出。大雪時など輸送の安全確保に支障が生じるおそれがある時は、運行の中止等の指示、冬用タイヤの溝の深さ、滑り止めの措置が講じられていることの確認など、輸送の安全を確保するために必要な措置を講じることを求めている。

なお、雪道において、悪質な立ち往生事例が発生した場合、監査で事実関係を確認した上で、講じた措置が十分と判断されれば行政処分の対象となる。

国交省「輸送・荷役・荷役などに関する輸送実態把握のための意見等の募集窓口」

なお、安全な輸送を行うことができないと運送事業者が判断したにもかかわらず、荷主等に輸送を強要された場合、国交省のホームページに設置している「意見等の募集窓口」(二次元コード)や、最寄りの地方運輸局・運輸支局等にその旨通報する手段が設けられている。

コラム

全ト協ホームページ「雪道対策特設ページ」で万全な備えを!

全日本トラック協会では、ホームページ上に「雪道対策特設ページ」(二次元コード)を設置し、トラック運送事業者に対して雪道への備えの徹底を呼びかけている。同特設ページでは、国土交通省通過「台風等による異常気象時下における輸送の在り方」に関するリーフレットを掲載しているほか、異常気象時における気象情報等の入手先も紹介。また、雪道走行の心得と対策ポイントを紹介する「雪道対策」DVD動画も視聴することができる。

トラック運送事業者の皆様

燃料価格高騰に対し、適正な運賃や燃料サーチャージの交渉してありますか?

～政府は交渉に応じない荷主などの情報を求めています～

これは「買ったたき」のおそれがあります。

公正取引委員会 違反行為 情報提供フォームへ

このようにことがあれば…

トラック運送事業者が荷主、元請事業者に燃料価格の上昇分の転嫁を求めているにもかかわらず、協議に応じない場合や理由を書面等で示さず従来どおり据え置くことは「買ったたき」となり、独占禁止法・下請代金法違反となるおそれがあります。

公益社団法人 全日本トラック協会 燃料価格高騰対策本部

都道府県トラック協会

国土交通省

図1 深夜割引見直しの主な変更点

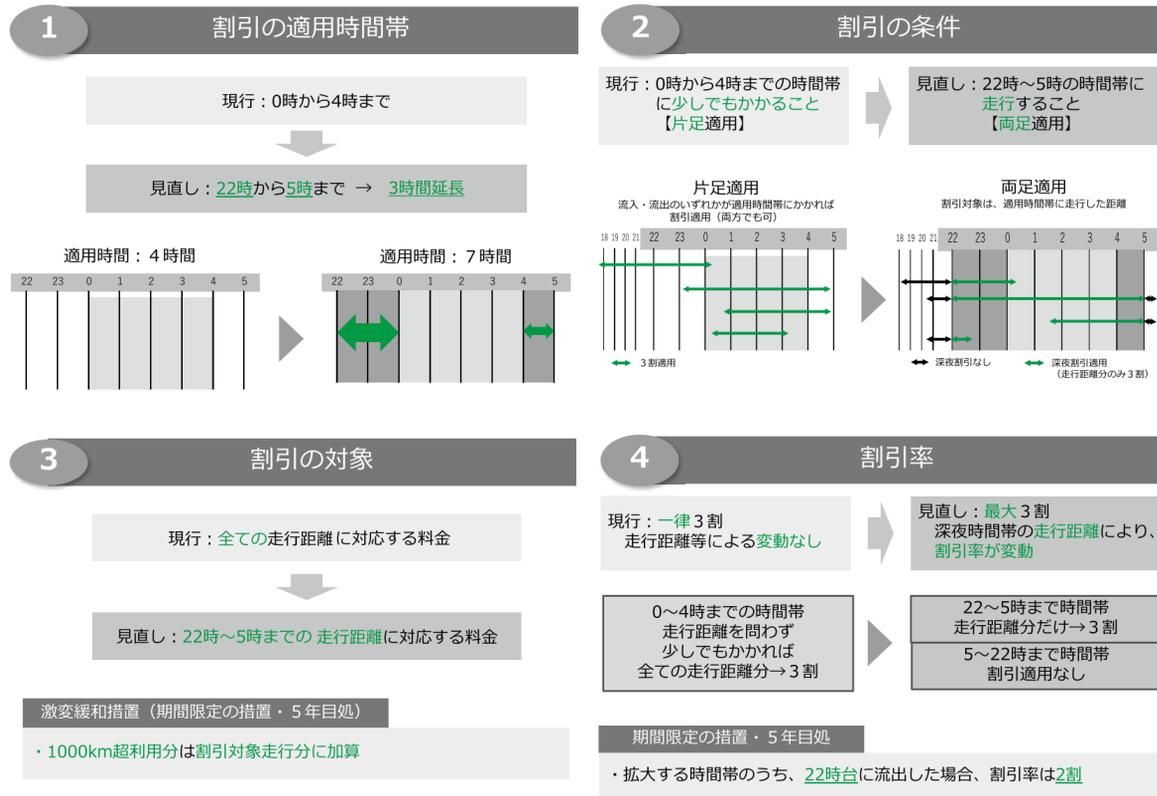
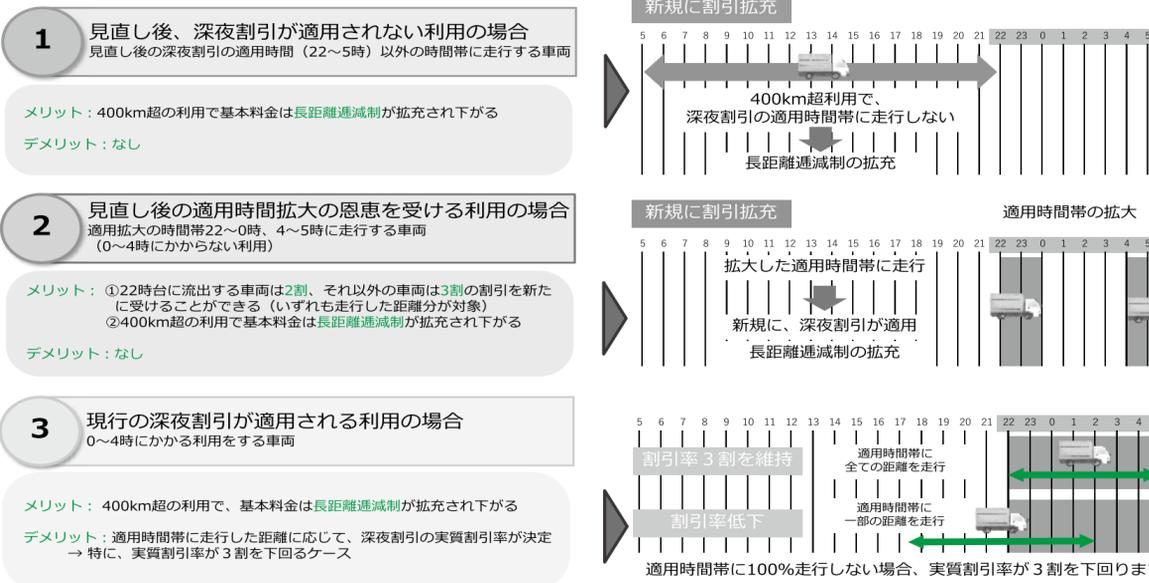


図2 長距離通減制の拡充



図3 利用パターン別の見直しの影響



東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、NEXCO3社では、令和6年度中（時期未定）をめぐり、高速道路の深夜割引を見直すこととしている。これを受けて、全日本トラック協会ではこのほど、冊子「トラック運送事業者のための「深夜割引」見直しの基礎知識」を作成した。

同冊子では、深夜割引の見直しのポイントや、見直しに合わせて実施される長距離通減制の拡充について紹介しているほか、高速道路利用パターン別の見直しの影響、また見直し後の対応などについても紹介している。

なお、同冊子は、全ト協ホームページ（二次元コード）からダウンロード可能。

全ト協「トラック運送事業者のための「深夜割引」見直しの基礎知識」を作成

◆深夜割引の見直しのポイント

- 深夜割引の適用時間帯に走行した分のみ3割引
- 深夜割引の適用時間帯を
- 深夜割引の適用時間帯を
- 深夜割引の適用時間帯を

・深夜割引の適用時間帯を
 現行の0時～4時から22時～翌5時に拡大

・長距離利用者の負担軽減措置として、400km超の長距離通減を拡充

現在、高速道路の深夜割引は、0時から4時までの間に高速道路をETCで通行する車両を対象に、3割引としている。

一方、深夜割引適用待ち車両による滞留等の課題があったことから、国土交通省社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会中間答申（令和3年8月4日付）において、深夜割引の見直しに関する答申が行われたことを受け、NEXCO3社では、国土省の影響についてまとめている。

また、長距離利用者の負担軽減を図るため、長距離通減制が拡充されるとも（図2）、割引見直し運用開始後には5年程度の激変緩和措置が取られる予定である。

なお図3では、利用パターン別の深夜割引見直しの影響についてまとめている。

労務 Q&A

第278回 労働条件通知書をLINEで送ってほしいといわれたが

Q 本人が希望し、書面で出力できることが要件

労働条件の明示方法についてお尋ねします。年末の繁忙期に向けて学生アルバイトを採用したところ、労働条件通知書をLINEで送ってほしいといわれたが、このような方法でも構わないのでしょうか。

①「労働者が希望しているかどうかは、口頭による確認でも構いませんが、厚生労働省の前記「労働条件の明示方法」において、労働者が希望したかどうかについて個別に、かつ、明示的に確認することが望ましい」とされていることから、その際のやりとりを記録し、客観的に証明できるように保存しておくといえます。

②「書面の作成」については、労働法施行規則第5条第4項第2号で「当該電子メール等の記録を出力することにより書面を

作成することができると認められる」とされています。併せて前記の印刷や保存がしやすいようにPDF等の添付ファイルで送信するとともに、「使用者が労働者に対して、労働者自身で出力による書面の作成等により情報を保存するように伝えることが望ましい」とされています。

このほか、労働条件通知書をLINE等電子メールで送信する場合、労働者が受信拒否設定をしていたり、メールアドレスが不明で届かない設定にしたりして、送信に気がつかないなどの不測の事態も想定されますが、それは、どのような状態になっても労働条件を明示したと認められるかが問題です。この点について、前記「労働条件の明示方法」において、労働者が希望したかどうかを確認し、労働者が希望したかどうかについて個別に、かつ、明示的に確認することが望ましい」とされていることから、その際のやりとりを記録し、客観的に証明できるように保存しておくといえます。

③「労働者が希望しているかどうかは、口頭による確認でも構いませんが、厚生労働省の前記「労働条件の明示方法」において、労働者が希望したかどうかについて個別に、かつ、明示的に確認することが望ましい」とされていることから、その際のやりとりを記録し、客観的に証明できるように保存しておくといえます。

④「労働者が希望しているかどうかは、口頭による確認でも構いませんが、厚生労働省の前記「労働条件の明示方法」において、労働者が希望したかどうかについて個別に、かつ、明示的に確認することが望ましい」とされていることから、その際のやりとりを記録し、客観的に証明できるように保存しておくといえます。

相棒は、大切にするもんだ。

純正ブランドメーカーとの直接取引/
愛車に優しい低燃費フィルター
 最高の製品をベストプライスで!!

技術で夢を"カタチ"にする会社
ピーコックエレメント製造株式会社

〒140-0004 東京都品川区南品川4-15-4
 TEL 03-3458-0891
 Mail info@pgf-japan.com
 HP https://www.pgf-japan.com/



シカじゃなくてトナカイの出没情報……「しかも、空中ということも、サンタさんのソリから逃げてきたらしい……!」

法令クイズ ～安全な速度と車間距離編～

- 1 × (法22条、令第11条) 標識等による指定がない場合の一般道路における自動車の最高時速は、時速60キロである。
- 2 ○ (法75条の4、令第27条の3) 標識による指定がない場合の高速道路本線上での自動車の最低速度は時速50キロである。
- 3 ○ (教則第5章第4節 安全な速度と車間距離1-3) 決められた速度の範囲内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などをよく考えて、安全な速度で走行する。
- 4 × (教則第5章第4節 安全な速度と車間距離2-2) 雨にぬれた道路を走る場合や重い荷物を積んでいる場合は制動距離が長くなる。
- 5 × (教則第5章第4節 安全な速度と車間距離2-4) 大型自動車、中型自動車及び準中型自動車は、普通自動車に比べ、運転席の位置が高く、見下ろす形になり、車間距離が実際より長く感じられるため、車間距離が短くなりやすいので注意する。

あなたは解ける!! (11月15日) 答え合わせ

A	B	C	D	E	F	G
コ	ウ	ツ	ウ	キ	セ	イ

危険予知訓練(KYT)シートの解説

あなたは、通勤時間帯の片道1車線道路を走行しています。対向車線は渋滞しています。また、渋滞列の中に右折のワイパーを出している車があります。この場合はどのような危険がありますか?また、危険を避けるためにはどのような運転をすればよいでしょうか、考えてみましょう。

1. どのような危険がありますか?

2. どのような運転をすれば危険を避けることができますか?

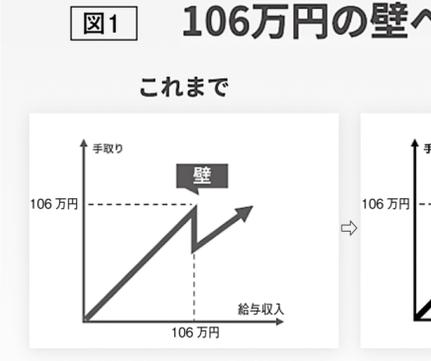
3. どのような危険がありますか?

4. どのような運転をすれば危険を避けることができますか?

「年収の壁」を突破! 短時間労働者への支援強化策を決定

政府では、「年収の壁」支援強化パッケージを決定し、10月20日から同パッケージの各対応策を実施している。これにより、パートやアルバイトなどの短時間労働者が手取り収入の減少を理由とする就業調整を行うことなく、年収の壁を越えて本人の希望通り働くことが可能となる。

ここでは、同パッケージについて紹介する。



パート・アルバイトで働く方の厚生年金保険や健康保険の加入に合わせて、手取り収入を減らさないための取り組み※を実施する企業に対し、労働者一人当たり最大50万円の支援をします。企業が、壁を意識せず働くことができる環境づくりができるよう、政府が後押しします。

※手取り収入を減らさないための取り組み

- ・社会保険適用促進手当の支給 (社会保険料の算定対象外)
- ・賃上げによる基本給の増額
- ・所定労働時間の延長



パート・アルバイトの方が、繁忙期に労働時間を延長したことなどにより、収入が一時的に上がったとしても、事業者(会社など)が「一時的に収入が上がった」ことを証明すれば、引き続き配偶者の扶養に入ることが可能となる仕組みを作ります。

Q2... 今回の支援策でどのような変化が起こりますか?

A2... パート・アルバイトの方が「年収の壁」を意識せず、希望通り働くことができるようになります。企業などが進んで、労働力確保に繋がります。

「年収の壁」を突破! 短時間労働者への支援強化策を決定

本人の希望に応じ、労働参加できる環境を整備

現在、扶養に入っていないパートやアルバイトなどの短時間労働者が、一定以上の収入(106万円)を超えて働くこと、社会保険料の支払いが発生し、逆手に取り収入が減ってしまうこととなる。

政府では、手取り収入の減少を理由として就業調整を行い、本人の希望に応じた環境を整備して、人手不足への対応に繋げていく。

①「年収の壁」支援強化パッケージ」とは?

本人の希望に応じ、労働参加できる環境を整備

現在、扶養に入っていないパートやアルバイトなどの短時間労働者が、一定以上の収入(106万円)を超えて働くこと、社会保険料の支払いが発生し、逆手に取り収入が減ってしまうこととなる。

政府では、手取り収入の減少を理由として就業調整を行い、本人の希望に応じた環境を整備して、人手不足への対応に繋げていく。

②130万円の壁への対応

事業者の証明による被扶養者認定の円滑化

パート・アルバイトの方が、繁忙期に労働時間を延長したことなどにより、収入が一時的に上がったとしても、事業者(会社など)が「一時的に収入が上がった」ことを証明すれば、引き続き配偶者の扶養に入ることが可能となる仕組みを作ります。

③不明な点は?

不明な点がある時は、「年収の壁突破」総合相談窓口(電話0120-030-045)に問い合わせること。また、厚生労働省では、年収の壁に関するホームページ(二次元コード)を開設している。

発生する社会保険料	対象となる要件
106万円の壁 厚生年金保険 健康保険	・賃金が月額8.8万円以上(年収換算で約106万円以上) ・事業所の従業員数が101人以上※ ・週の所定労働時間が20時間以上 ・学生ではない
130万円の壁 国民年金 国民健康保険	・年間収入が130万円以上 ・事業所の従業員数が100人以下※

※従業員数は、厚生年金保険の被保険者数で判断します。
・従業員数が100人以下の事業所においても、労働合意を行っている場合は対象となる可能性があります。
・令和6年10月以降は、51人以上の事業所まで対象が拡大となります。

安全・安心を求められる現場で、さらに安全・安心に作業いただくために

JIS IV級 PA-MAN オリジナル NEW

ポリベルト・スリング 発売開始!!

信頼性を高めた品質でより安全な現場へ

より高い安全性を追求し、様々な試験をクリア。信頼あるJISマーク認証の取得は安全への確かな証です。

豊富なサイズ展開でより多くの現場で安全を

あらゆる現場で対応できる様、28サイズをラインナップ。

巾25mm 巾35mm 巾50mm 巾75mm

是非、詳しい仕様・サイズはパーマショップにてご確認ください!!

創業1965年 株式会社パーマンコーポレーション

〒550-0021 大阪府西区川口4-1-5

月～金 8:00～18:00 土00～14:30

☎ご注文電話 0120-202-800

ISO9001:2015取得

東海電子株式会社 無料セミナーご案内

セミナー詳細は携帯からも確認、参加登録が可能! ご参加お待ちしております!

12月12日(火) 13:30-14:15

航空業界の現状。見えない真実。

12月14日(木) 14:00-17:00

遠隔点呼VSロボット点呼

人口減少時代の点呼は、点呼センター化か? ロボット化か?

12月18日(月) 13:30-14:30

遠隔点呼の要件把握から運用開始まで

12月21日(木) 13:30-14:30

忘年会シーズン到来! 忘年会参加のその前に...

飲酒基礎講座

SNSで最新情報配信中です!

@tokai_denshi TOKAI_DENSHI @tokaidenshi

東海電子株式会社 https://www.tokai-denshi.co.jp

詳細は東海電子HPの最新情報をご確認ください

東海電子 セミナー

年末年始・繁忙期を前に 事故防止対策の徹底を!

事業用トラックが第1当事者となる死亡事故が増加傾向に

国土交通省では、輸送機関等に人流・物流が集まる年末年始に臨み、各自動車運送事業者等について、自主点検等を通じて安全性の向上を図るとともに、輸送安全を高める意識の高揚を図るため、12月10日(水)から12月10日(水)にかけて、令和5年度「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施している。

今年度は、激増している大型トラックの車輪脱落事故、未だ根絶に至っていない飲酒運転事故、物流発生等を踏まえ、「物流・自動車局(自動車交通

図1 令和5年度「年末年始の輸送等に関する安全総点検」重点点検事項

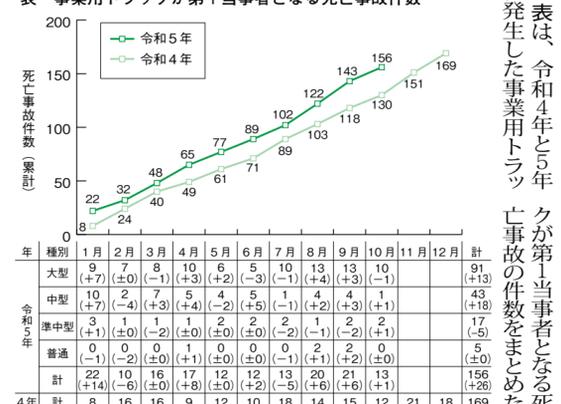
【物流・自動車局(自動車交通関係)】
 (※は全省共通重点点検事項。トラック運送事業関係は②～⑥)
 ①軽井沢スキーバス事故を踏まえた貸切バスの安全対策の実施状況
 ②健康管理体制の状況
 ③運転者に過労運転を行わせないための安全対策の実施状況
 ④運転者に飲酒運転や薬物運転を行わせないための安全対策の実施状況
 ⑤車両の日常点検整備、定期点検整備等の実施状況(特に大型自動車の車輪脱落事故防止対策およびスベアタイヤ等の定期点検実施状況)
 ⑥大雪に対する輸送の安全確保の実施状況

【自動車交通関係点検事項】(※は全省共通重点点検事項)
 ①点呼の実施、運転者に対する指導監督の実施状況
 ②コナ輸送における安全対策の実施状況
 ③パスタミナルおよび自動車道の保守点検の実施状況
 ④自然災害、事故等発生時の乗客等の安全確保のための通報・連絡・指示体制の整備・構築状況
 ⑤テロ防止のための警戒体制の整備状況や乗客等の安心確保のための取り組み、テロ発生時の通報・連絡・指示体制の整備状況およびテロ発生を想定した訓練の実施状況
 ⑥新型コロナウイルス感染症等の対応マニュアル、事業継続計画の策定状況、対策に必要な物資等の備蓄状況および職場における感染防止対策の周知徹底状況などの感染症対策の実施状況

「物流・自動車局重点点検事項」を策定
 車輪脱落事故・飲酒運転事故を防ぐ

2 年末年始の輸送等に関する安全総点検

表 事業用トラックが第1当事者となる死亡事故件数



10か月連続で対前年比増加に
 特に「大型車」「中型車」で増加著しく



12月10日(水)～令和6年1月10日(水)

令和5年の事業用トラックが第1当事者となる死亡事故は、10月末現在で156件となっており、昨年同様に、特に大量の輸送需要が発生し、輸送機関等に人流・物流が集中する年末年始は、ひとたび事故が発生した場合に大きな被害となることが予想されることから、国土交通省では、12月10日(水)から令和6年1月10日(水)にかけて、5年度「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施中である(上図)。事故防止対策のさらなる徹底を呼びかけていく。

国交省「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施中

4 自主点検を実施して輸送の安全確保を

「自主点検表」を基に点検を実施
 適切な措置を行い安全性を強化

国交省では、安全総点検実施にあたり、「自主点検表」を作成し、各事業者が自主点検を実施するよう指導を行うこととしている。

①総点検は、経営トップを総点検最高責任者として、事前に十分な計画を立てて実施すること。また、経営トップを含む幹部においては、総点検確認された現場の状況を把握し、対応・措置の不備や不適切な取扱い等があった場合は、早期に適切な措置を行うこと。

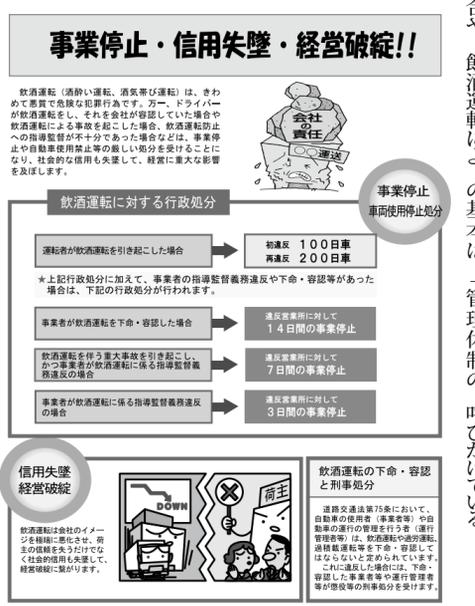
②重点点検事項については、特に入念な点検を行うこと。

③総点検の結果を所管地方運輸局長(沖縄総合事務局長を含む)宛てに報告すること。

図3 飲酒運転防止対策の基本



図2 飲酒運転が事業者に及ぼす影響



3 飲酒運転事故の根絶に向けて

飲酒の機会が増える年末年始
 今こそ飲酒運転事故の根絶を!

年末年始は飲酒の機会が増えることから、トラック運送事業者において、飲酒運転防止対策の徹底が求められています。飲酒運転防止対策の一層の徹底が求められ、飲酒運転(酒酔い運転、酒気帯り運転)は、きわめて悪質な犯罪行為です。これを容認していた場合や、飲酒運転による事故を起こした場合、飲酒運転防止への指導監督が不十分であった場合は、事業停止や刑事責任(業務上過失致死傷等)のリスクにさらされ、社会的信用も失墜し、経営に重大な影響を及ぼします(図2)。

飲酒運転事故防止対策の基本は、「管理体制の強化」と「指導・啓発活動の推進」である(図3)。

全土協では、今年10月に一部改訂した「飲酒運転防止対策マニュアル」を活用するなど、飲酒運転防止対策の徹底を図るよう、会員事業者に対して呼びかけている。

2023.12.15

こちら広報室
 四季折々
 260

▼ここは、ビルの間、にむく老舗の蕎麦屋。冬は、雪が降り、静かな街並み。お蕎麦屋の店主は、お蕎麦を打ちながら、客と話をしている。お蕎麦屋の店主は、お蕎麦を打ちながら、客と話をしている。お蕎麦屋の店主は、お蕎麦を打ちながら、客と話をしている。

第63回「正しい運転・明るい輸送運動」実施事項

- 飲酒運転の根絶
- 追突事故及び交差点における事故防止の徹底
- 過労運転防止の徹底
- 確実な点呼の実施
- 携帯・スマートフォンの使用禁止の徹底
- 健康診断の受診の徹底
- 荷役作業時の安全確保の徹底
- 高速道路における事故防止の徹底
- 車両の安全性確保の徹底
- 降積雪期における輸送の安全確保の徹底
- 正しい積付け・固縛方法の徹底
- エコドライブ及びアイドリング・ストップの徹底
- 運輸安全マネジメントの徹底
- 安全意識の高揚
- 輸送品質・サービスの向上

年末年始における事故防止対策の徹底を!

第63回「正しい運転・明るい輸送運動」展開中

全日本トラック協会では、今年10月に一部改訂した「飲酒運転防止対策マニュアル」を活用するなど、飲酒運転防止対策の徹底を図るよう、会員事業者に対して呼びかけている。

グリーン経営認証で環境にやさしい取組を!

認証取得後8トン以上のトラックで3.1%の燃費向上、車両故障件数20.9%減少。交通事故発生件数25.9%減少など(グリーン経営認証取得による効果、2021年版より)環境改善にとどまらない効果。

対象業種	日時	会場	主催	問合せ先
トラックバス、タクシー	1月26日(金) 13:30~16:30	AP西新宿 ROOM A (5階) 東京都新宿区西新宿7-2-4 新宿警備ビル	関東運輸局	エコモ財団 グリーン経営講習会係 ☎03-5844-6276 ※ガイダンスの2番を押してください
トラックバス、タクシー	2月中旬(予定)	オンライン	東北運輸局	
トラックバス、タクシー	2月下旬(予定)	オンライン	中国運輸局	
トラックバス、タクシー	2月下旬(予定)	オンライン	九州運輸局	

グリーン経営ホームページ <https://www.green-m.jp/>
 「認証基準」、「取組事例」など詳細は [グリーン経営](#) で検索

公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団
 〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目4番14号 後楽森ビル10階
 (略称:エコモ財団) グリーン経営事務局 ☎03-5844-6276 <http://www.ecomo.or.jp>

立ち往生の防止対策にご協力を

防止対策

- チェーンの携行・早めの装着
- けん引フック 場所の事前確認

大雪予想時

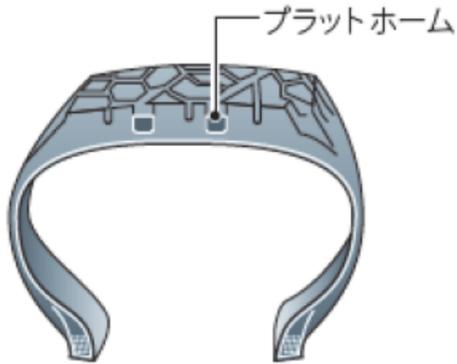
- 道路通行止めへのご理解
- 広域迂回のご協力

国土交通省 東北地方整備局 | 福島河川国道事務所 TEL:024-546-4331 | 郡山国道事務所 TEL:024-946-0333 | 磐城国道事務所 TEL:0246-23-2211

プラットホームとは？

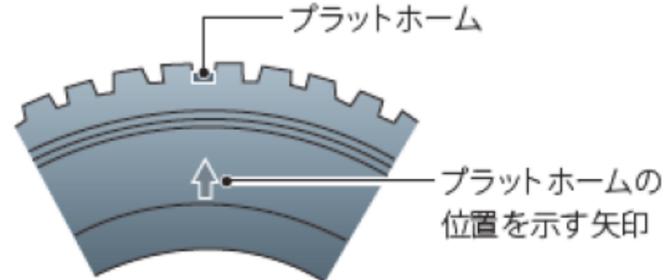
●プラットホームとは

日本国内における道路交通法施行細則等によって定められた冬用タイヤとしての使用限度の目安となる新品時の溝深さから50%の位置にあるゴムの盛り上がりを設置した部分をいいます。



●プラットホームの位置

プラットホームの位置を示す矢印がタイヤの両側面にそれぞれ周上4ヶ所以上に表示されています。



残り溝深さが「プラットホーム」に達している状態。冬用タイヤとして使用できません。

運転上の注意点

- ① **低速ギア**でゆっくり発進し、タイヤを空転させない。
- ② 急坂道では**登り終わるまで低速ギア**を使用し、ギヤチェンジしない。
- ③ **急発進、急加速、急旋回及び急停止は避ける**。柔らかくブレーキ。
- ④ **カーブに入る前に減速**する。速度は控えめ。十分な車間距離。
- ⑤ 冬用タイヤの**性能には限界がある**ので、運転時は細心の注意を払う。
- ⑥ 冬用タイヤを**乾燥路や湿潤路**で使用する場合は**走行速度に注意**する。



冬用タイヤの溝深さに注意！

-大型車の冬用タイヤに関する使用上の注意点-

- 道路で大型車が立ち往生すると、深刻な交通渋滞や通行止めを引き起こします。積雪・凍結道路においては、**必ず適切な冬用タイヤを装着**するなど適切な措置を講じてください。
- 交通渋滞等を引き起こした運送事業者等には監査を行い、**講じた措置が不十分と判断されれば処分の対象**となります。



積雪・凍結道路では、**冬用タイヤを全車輪に装着**

⇒ 冬用タイヤは全車輪に装着しないと**挙動が安定しません**。



冬用タイヤの**溝深さが新品時の50%以上**あることを確認

⇒ 溝深さ**50%**を示す「**プラットホーム**」で、**運行前に必ず確認**してください。（一部海外メーカー品は除く）



積雪・凍結道路での運行前に、**運転上の注意点を把握**

⇒ 積雪・凍結道路においては、
・**低速ギアでゆっくり発進**
・**坂道を登り終わるまでギアチェンジしない**
など、運転操作の注意が必要です。

一般社団法人
日本自動車タイヤ協会→



全日本トラック協会 雪道対策→

